

日本の忘れられた 数百万の人々



黄色の地域には、教会が存在していない。

教会のない地域の記載に関して詳しくはウェブに記載あり。なぜ市町村合併以前のデータを使っているのか。合併の結果、教会のない都市は 1800 から 600 になった。これは教会の増加の為ではない。

日本の教会のない 1800 の区域を正確に描写するために RJCPN は平成の市町村合併以前の境界を使用した。

ビジョンステートメント

RJCPN(日本地方宣教ネットワーク)のビジョンは、日本中の教会がまだない地方の地域のそれぞれに、永続的にその土地の福音の証し人が存在することである。それは現在も将来の世代においても地方にいてできるだけ多くの日本人が神との親しい関係に導かれるための意味のある機会をもち、キリストの弟子としてこの地上でもまた永久的に神と歩み続けるためである。

ミッションステートメント

RJCPN のミッションは、これらをとおして日本の教会がまだない地方の地域へ宣教を促進することである。

- * 祈り、働き人の動員、
- * 意識の構築、
- * データの調査と分かち合い、
- * アイデア交換、
- * 相互の教授と励まし、
- * 団体などではなくネットワーキングをとおして多様なアプローチを尊重する環境における協力(伝統的か非伝統的)

www.rjcpn.upgjapanmissions.com

rjcpn@hotmail.com

日本の忘れられた 数百万人への宣教



Rural Japan
Church Planting Network
日本地方宣教ネットワーク

なぜ日本の地方なのか

教会のない地域社会の全ては地方地帯にある。三千四百万人(日本の人口の27%)の人々は地方地帯に住んでいる。人口約三千から五万からなる千五百の地域社会には教会が一つもない。この教会がない地域に住んでいる人口は一千四百万に及ぶ。これらの地域はすでに存在する教会から1時間以内である場合が多く、伝道があまりされていないことが現状である。ただ、教会がない地域が特に多い県の場合、県内の牧師や宣教師の数も少ないです。

次の事項によりこの現状を私達の世代で変えることができる。

- * 日本や海外からの新たな働き手の動員
- * 都市の伝道者や宣教師の一部が未伝地で教会を開拓する働き手を増えること

地方伝道は困難の伴う厳しい働きである。しかしイエス様は日本の地方をお忘れになっておられない。

あなたにできることは何か

日本地方地域の祈りの戦士となり次の課題を祈る

- * イエス様が人と資源を送って下さるように
- * 福音の拡大
- * 永住的な福音の証人

日本の地方地域の宣教師となる

この必要に応えるか

神様から日本の地方へ行くように尋ねられているのか

地方教会のパートナーになる。

すでに存在する地方教会を励まし、また、周辺の街へ進出できるため、助け手や資源の援助を提供する。地方教会員とまだ教会のない地域に住んでいる人々の間の関係がすでに存在する場合が少なくない。

定期的に地方教会を援助する

開拓中の教会を援助するために助け手として行く。又は短期チームを送る。

教会のない地域の姉妹教会(又は個人)となるとりなしの祈りへ行く。トラクトを配る。年に一度の伝道目的のイベントを行う。継続的な祈りの実施。

